

SDGsへの取組み

当金庫では、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の趣旨に賛同し、より一層地域・お客さまの持続的な発展や地域の課題解決に貢献することを目指して、2020年7月15日に「ちょうしんきんSDGs宣言」を制定しました。



ちょうしんきんSDGs宣言

ちょうしんきんは、経営理念に掲げる「地域の最良のパートナーとして、常に地域と共に歩む」を活動の根源に据え、地域の課題は当金庫の課題であるとの認識のもと、その課題解決に積極的に取り組み、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

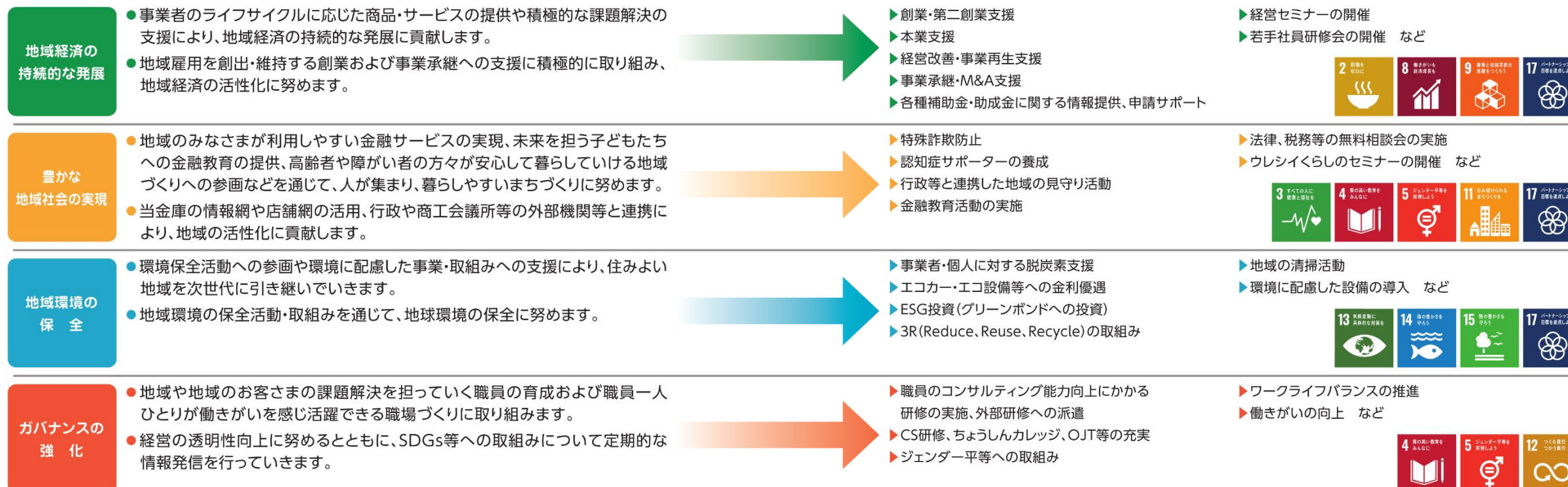


SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。

2015年9月の国連サミットにおいて採択された2030年までの国際目標で、「誰一人取り残さない」を基本理念とし、持続可能で多様性と包摂性(社会のすべての人に配慮を払うこと)のある社会の実現を目指すものです。



重点課題と取組方針



地域経済の持続的な発展

- 事業者のライフサイクルに応じた商品・サービスの提供や積極的な課題解決の支援により、地域経済の持続的な発展に貢献します。
- 地域雇用を創出・維持する創業および事業承継への支援に積極的に取り組み、地域経済の活性化に努めます。



創業・第二創業支援

新たに事業を立ち上げる方や創業間もない方の支援に積極的に取り組んでいます。

当金庫では、創業資金のご融資だけでなく、創業までの準備や創業計画書の作成サポート、創業後のフォローを大切にしており、専門家の紹介やビジネスマッチング等による継続的なご支援により、事業が軌道に乗るようお手伝いしています。

2024年度も、地方公共団体や外部関係機関等と連携したサポート活動を行い、当金庫営業エリア内の創業機会の増加に努めました。



2024年度実績

創業支援実施先数	129先
うち創業支援融資先数	70先
創業支援融資金額	459百万円

本業支援

お取引先企業のさらなる成長と発展をサポートするため、販路開拓等の売上増加や、商品・サービス等の付加価値向上に資する本業支援についても積極的に取り組んでいます。また、お取引先企業が抱える課題・悩み等に対し、専門的な目線からのアドバイス・解決策が提案できるよう、外部機関・外部専門家と連携したサポートも実施しています。2024年度も「第7回旭ウレシイ商談会」や「リデザインコンテスト」を開催するなど、様々な取組みを行いました。

2024年度実績

本業支援実施先数	268先
うち販路開拓支援先数	178先
うち商品・サービス等の付加価値向上への支援先数	169先
うち外部専門家・外部機関と連携した支援を実施した先数	152先

※販路開拓支援は、ビジネスマッチングの提案、商談会参加の提案、売上拡大に繋がる外部専門家等活用 の提案などを実施した先数。



リデザインコンテスト

経営改善・事業再生支援

お取引先企業の経営改善を後押しするため、経営改善計画の策定支援に取り組んでいます。また、実効性のある経営改善支援活動につなげるため、外部機関・外部専門家とも積極的に連携を図っています。

当金庫では、お取引先企業のライフステージに発生するさまざまな課題に対する解決策を検討・提案することを目的に、本部と営業店が連携して支援する態勢を構築しています。

2024年度実績

経営改善計画策定支援先数	11先
うち外部機関・専門家と連携先数	11先
課題解決策の提案・対話先数	151先

事業承継・M&A支援

地域における円滑な事業承継を推進するため、「千葉県事業承継・引継ぎ支援センター」と連携した事業承継の個別相談会を毎年開催しています。また、「千葉県弁護士会」、「千葉県中小企業診断士協会」と連携し、お客さまに応じた専門家の紹介も行える体制としています。M&A支援については、M&A仲介会社と連携して取り組んでいるほか、近隣エリアでの小規模なM&Aの実現を支援する独自サービス「ちょうしんきんM&Aサポート」に取り組んでいます。「事業承継」と「事業の発展」という2つの課題を解決することで、「雇用の維持」と「地域経済の活性化」を実現することを目指し、専門家と連携しながら一貫したサポートを行っています。

2024年度実績

事業承継支援実施先数 (M&A含む)	121先
--------------------	------



事業承継案件検討会

「若志の会」発足

2024年4月、経営者及び次世代経営者のための「出会い」と「学び」の経営支援組織「若志の会」を発足しました。「若志の会」では、中小企業の経営に役立つ講演会やセミナーをご提供しております。また、当金庫の課題解決支援部署である地域サポート部と営業店が一体となり、会員の皆さまとの対面およびデジタルコミュニケーションツールの活用を通じて、あらゆるお困りごとへの解決をサポートしております。



「若志の会」発足式



SDGs・地域密着型金融の取組み状況【2024年度】

経営者保証への対応

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからのお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

2024年度実績

新規に無保証で融資した件数	1,305件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資件数の割合	54.87%
保証契約を解除した件数	74件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

地域金融円滑化への取組み

地域金融円滑化のための取組み方針

地域の健全な事業を営む事業者及び個人に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに地域の事業者の経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な課題の一つであると認識し、適切なリスク管理体制のもと、金融仲介機能の発揮に真摯に取り組んでまいります。

金融円滑化に関する相談窓口

- 貸付条件の変更や返済額の負担軽減に関する相談窓口
お客さまのご利用店舗窓口
電話番号：P32～P33「店舗のご案内」にてご確認ください。
受付時間：月曜日～金曜日の9:00～15:00（窓口）
9:00～17:00（お電話）
（祝日などの信用金庫休業日は除きます。）

- 苦情等に関する相談窓口
銚子信用金庫 お客さま相談窓口
住所：〒288-8686
千葉県銚子市双葉町5番地の5
TEL：0120-600-181（フリーダイヤル）
受付時間：月曜日～金曜日の9:00～17:00
（祝日などの信用金庫休業日は除きます。）



豊かな地域社会の実現



- 地域のみなさまが利用しやすい金融サービスの実現、未来を担う子どもたちへの金融教育の提供、高齢者や障がい者の方々が安心して暮らしていける地域づくりへの参画などを通じて、人が集まり、暮らしやすいまちづくりに努めます。
- 当金庫の情報網や店舗網の活用、行政や商工会議所等の外部機関等と連携により、地域の活性化に貢献します。

金融教育活動の実施

「お金の使い方を学ぼう!」をテーマに、銚子市内の全小学校11校で金融教育出前授業を行い、延べ313名の児童にお金の役割や使い方について学んでいただきました。今後も「未来を担う子供たちへの金融教育・教育機会の提供」を目的に、積極的に取り組んでまいります。



金融教育出前授業

「教育資金についての説明会」の開催

地域の高等学校にて、進学を控えたお子さまを持つ保護者の方を対象に、大学進学に係る費用について理解を深めていただくことを目的とした「教育資金についての説明会」を開催しています。



教育資金についての説明会

「ウレシイくらしのセミナー」の開催

「地域のお客さまへ、日常の暮らしに直結する様々な情報をご提供すること」を目的に、2018年度から「ウレシイくらしのセミナー」を各地区で開催しています。2024年度は、銚子会場、東金会場、夷隅会場にて「認知症の正しい知識と予防と備え」をテーマに開催し、延べ103名のお客さまにご参加いただきました。



ウレシイくらしのセミナー

認知症サポーターの養成

毎年、新入職員を対象に「認知症サポーター」養成講座を開き、サービス向上ならびに認知症の方やそのご家族が安心して生活できる社会の実現に向けた取組みを推進しています。今後も、役職員全員が認知症の方やそのご家族をあたたく見守る応援者として、サポート活動を継続してまいります。



認知症サポーターの養成

SDGs・地域密着型金融の取組み状況【2024年度】

地域環境の保全

- 環境保全活動への参画や環境に配慮した事業・取組みへの支援により、住みよい地域を次世代に引き継いでいきます。
- 地域環境の保全活動・取組みを通じて、地球環境の保全に努めます。



脱炭素経営サポート

国際的に温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みが進められているなか、中小企業においても脱炭素の視点を織り込んだ経営(脱炭素経営)の重要性が高まっています。当金庫では、「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」事業の指定金融機関として、省エネ診断や各種補助金申請のサポートなどを含め、脱炭素経営に向けた支援に積極的に取り組んでいます。



「食の脱炭素シフトによる創業・事業承継を通じたグリーン社会の実現に向けた連携協定」の締結

エコカー・エコ設備等への金利割引

当金庫のSDGsへの取組みの一環として、電気自動車など環境にやさしい車を新車で購入する方、オール電化等のエコ設備を修繕・購入する方を対象に金利割引を実施しております。詳しくは営業店窓口または営業担当者までお問い合わせください。



エコカー・住宅エコ設備等金利割引のご提供

清掃活動

「ゴミのない美しい環境作りと地域貢献」を目的に、各営業店で地域の清掃活動を行いました。



地域清掃

「食の脱炭素シフトによる創業・事業承継を通じたグリーン社会の実現に向けた連携協定」の締結

2025年3月26日、銚子市、銚子商工会議所、銚子商工信用組合、銚子電力株式会社と「食の脱炭素シフトによる創業・事業承継を通じたグリーン社会の実現に向けた連携協定」を締結しました。この連携協定は、地域における多様な主体の積極的な参画や連携を通じて地域資源を活かした創業・事業承継支援を推進するとともに、中小企業や小規模事業者などの脱炭素ビジネスが持続自走できる環境を整備すること、また、脱炭素を切り口とした市民や事業者などの行動変容の促進に取り組むことで地域脱炭素の取組を推進し、しごと・雇用機会の創出など地方創生実現を目指すことを目的とするものです。



ガバナンスの強化

- 地域や地域のお客さまの課題解決を担っていく職員の育成および職員一人ひとりが働きがいを感じ活躍できる職場づくりに取り組みます。
- 経営の透明性向上に努めるとともに、SDGs等への取組みについて定期的な情報発信を行っていきます。



職員のコンサルティング能力向上にかかる研修の実施、外部研修への派遣

お取引先企業のライフステージに応じた質の高い金融サービスを提供するため、職員のコンサルティング能力向上にかかる研修の実施や外部研修への派遣を積極的に行っています。

2024年度実績

研修実施・派遣回数	80回
研修参加・派遣人数	1,219人



ちょうしんカレッジ

ワークライフバランスの促進

当金庫では「ワークライフバランス推進室」を設置し、仕事と生活を両立できる働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。職員がいきいきと働ける職場をつくることによって、お客さまへのより質の高いサービスの提供を実現するとともに、地域社会に貢献することを目指しています。

働きやすさの向上

- ノー残業デーを実施
 - 「リフレッシュ休暇」の取得促進(最大9日間)
 - 復帰再雇用制度※
 - 有給休暇の時間単位取得制度
 - 介護休暇、子の看護等休暇の時間単位取得制度
- ※復帰再雇用制度は家事に専念するためやキャリアアップのために退職した職員が改めて就業を希望する場合、再雇用をバックアップする制度です。

育児・介護支援制度

- マタニティ休暇
- 育児休業
- 育児短時間勤務
- 子の看護等休暇
- 養育両立支援休暇
- 介護休業
- 介護短時間勤務
- 企業主導型保育施設



当金庫で利用できる制度や手続きについてまとめたハンドブックを職員に配付し、わかりやすく制度を解説しています。

ちょうしんきんSDGs推進チームの活動

入庫2年目の職員を中心に「ちょうしんきんSDGs推進チーム」を組成し、金庫内外にSDGsを浸透させるための活動を行っています。2025年1月には、約半年間の活動を通して検討した施策アイデアを役員へ報告いたしました。今後もSDGsの実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

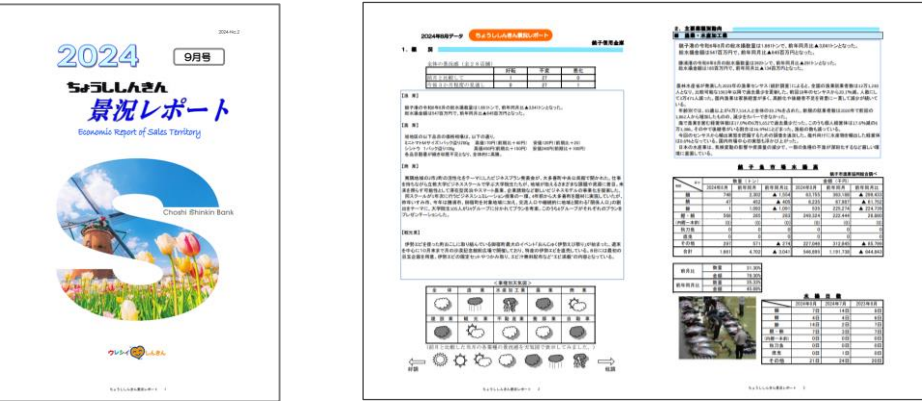


2024年度SDGs推進チーム

地域の利用者に対する積極的な情報発信

ちょうししんきん景況レポートの発行

当金庫の営業店から寄せられる情報をはじめとした各種情報をもとに、当金庫営業地区の景況について、2004年7月からレポートをとりまとめております。



ホームページでの情報発信

当金庫の公式ホームページでは、景況レポートやディスクロージャー誌を掲載しているほか、法律・税務等の無料相談会や各種セミナーの開催などもご案内しています。



ディスクロージャー誌等による公開

中小企業金融の円滑化と地域の持続的な発展に向け、「ちょうししんきんSDGs宣言」を制定し、4つの重点事項を掲げて取り組んでいます。SDGsに関する具体的な取組みについては、年2回(7月と11月)発行するディスクロージャー誌および当金庫ホームページへ掲載し、地域の利用者のみなさまへの情報発信に努めています。



業務のご報告

ディスクロージャー誌

上半期レポート

S N S での情報発信

当金庫の公式SNSアカウントでは、当金庫の取組みや各種サービスのご案内、お客さまのお取り組みやクラウドファンディング情報、地域情報などを積極的に発信しています。

Instagram



Facebook

